

1.学部・学科の概要と履修モデル

カリキュラム編成の考え方について 経営情報学部

経営情報学とは、企業等の組織が抱える課題を把握・分析する上で必要な情報を的確に収集・処理し、いかに解決に結びつけるかを追究する比較的新しい学際的な分野です。北海道情報大学の経営情報学部は、1989年（平成元年）の本学創設以来、この学問分野について先駆的な研究・教育を推し進めてきました。

経営情報学部が目指すのは、幅広い教養、感受性、モラル、コミュニケーション能力を備えているとともに、情報処理の知識・技術を核として、専門領域（経営、システム）に関わる実践的な力を備えた人材です。専門の学問のみを学ぶことに甘んずることなく、人間として社会人として必要な素養を磨くために、4年間に渡って教養科目が用意されています。さらに、専門科目においては、現代の職業人として、単一の専門領域に止まらず、複合的に広く学ぶことが成功への道であるとの考えでカリキュラムが組まれています。

このような意味から、先端経営学科は、経営分野のみに偏らず、情報の知識技術を身につけた将来の経営管理者たる人材の育成を目標に掲げています。システム情報学科では、情報技術はもとより、経営の知識を備えた情報技術者の育成を目標に掲げています。

これらの目標を実現するために、経営情報学部のカリキュラムは以下の特徴を備えています。

- (a) カリキュラムは、教養教育科目と二分野の専門科目（経営系科目、情報系科目）によって編成しています。
- (b) 学生の個性を生かすために、選択科目を多く配置しています。
- (c) 専門科目では、経営学および情報学に関する科目の多くを、先端経営とシステム情報両学科共通に履修可能な科目として配置しています。
- (d) 4年間を通して、次のような少人数のゼミナール・プロジェクト形式の科目を配置し、コミュニケーション力を伸ばすこと、個性と能力に応じてスキルアップと研究活動に取り組むことを目指しています。

先端経営学科

- 1年生 ビギナーズセミナーⅠ・Ⅱ（前期・後期）
自己発見ゼミナール（後期）
- 2年生 プロジェクトゼミナールⅠ・Ⅱ（前期・後期）
- 3年生 ゼミナールⅠ・Ⅱ（前期・後期）
プロジェクトトライアル（冬期集中授業）
- 4年生 ゼミナールⅢ（前期）、卒業論文（後期）

システム情報学科

- 1年生 ビギナーズセミナーⅠ・Ⅱ（前期・後期）
- 2年生 プロジェクト基礎（後期）
- 3年生 ゼミナールⅠ・Ⅱ（前期・後期）
プロジェクトトライアル（冬期集中授業）
- 4年生 ゼミナールⅢ（前期）、卒業論文（後期）

科目が多いため、選択に迷うことがあると思いますので、皆さんが自分の履修科目を選ぶ指針として、各学科とも専攻・領域が設定されています。スタートアッププログラムなどのガイダンスには必ず出席して、後で悔むことのないようにしてください。

単位
制度
授業
カリ
キュ
ラム
履
修
登
録成
試
験
お
よ
び
進級
卒業
教
職
課
程留
そ
意
の
事
他
項
の履
修
モ
デ
ル
学
部
・
学
科
の
概
要
程付
各
種
規
程
録履
修
要
項
国
際
情
報
学
部

教養教育の概要

1. 教養教育で学ぶこと

大学に進学した貴方は高校時代、あるいは小・中学校時代の友人と今でも会う事がありますか？高校を卒業して就職した人、専門学校に進学した人、そしてあなたのように大学に進学した人もいます。専門学校に進学した人の中には、一生懸命勉強して国家資格に合格し、就職活動をしている人もいます。本学に入学した貴方たちはなぜ教養科目の勉強をしなければならないのかと自問自答していて、ITのプロになりたいだけに、とかやっぱり専門学校に行った方が良かったと思うかもしれません。

私はその答えを教えてあげられると思います。

教養科目の目的の一つは、プライベートや仕事においてスキルを身につけることが重要です。これらのスキルは、専門科目だけを勉強していてもなかなか身につかないものであり、人生を成功させるための必要不可欠なものです。

そのスキルとは

- ・ 批判的思考
- ・ 道徳的・論理的推論
- ・ 歴史的・心理的・社会学的視点
- ・ 異文化認識
- ・ 数的処理能力
- ・ リテラシー
- ・ 問題解決能力
- ・ コミュニケーション能力



特定のスキルを身につける科目（「基礎数学」の数的処理能力など）があれば、複数のスキルを身につける科目（「ビギナーズセミナー」の問題解決能力やコミュニケーション能力）などもあります。さらに、将来選択した分野の専門家としてのスキルに加え、他の多くの分野の幅広い知識も身につけることができます。様々な背景を持ち、様々な事柄について自分とは異なる考えを持つ人々と仕事をしなければならないこともあります。教養教育科目を履修することで得られるスキルは、その際に役立つはずです。

つまり、教養教育は、狭い専門性を超えた自由な発想を身につけようとするものです。また、一般教養と専門教養の融合も目指しています。単なるスペシャリストになるのではなく、スマートでマルチスキルITスペシャリストになりましょう。

2. 教養教育の科目

教養教育の必修科目と選択科目については、学部ごとに異なる要件があります。あなたの学部で必修となっている教育科目を知っていますか？次のページの表（表1）を見てください。

表 1

授 業 科 目	年次	先端経営学科		システム情報学科		医療情報学科 医療情報専攻		医療情報学科 臨床工学専攻		情報メディア学科	
		必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択
日本語表現	1		2	2			2		2		2
日本語アカデミック・ライティング	1	2		2		2			2	2	
基礎数学Ⅰ	1	2		2		2			2	-	-
基礎数学Ⅱ	1		2		2		2		2	-	-
基礎数学	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
ReadingⅠ	1	2		2		2		2		2	
WritingⅠ	1		2		2		2		2		2
CommunicationⅠ	1	2		2			2		2		2
SpeakingⅠ	1		2		2		2		2		2
ビギナーズセミナーⅠ	1	2		2		2		2		2	
ビギナーズセミナーⅡ	1	2		2		2		2		2	
中国語基礎Ⅰ	1		2		2		2		2		2
中国語基礎Ⅱ	1		2		2		2		2		2
情報の世界	1		2		2		2		2		2
心理学	1		2		2		2		2		2
文学	1		2		2		2		2		2
ICT入門	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
情報メディア入門Ⅰ	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
情報メディア入門Ⅱ	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2
経済学Ⅰ	1		2		2		2		2		2
法学	1		2		2		2		2		2
社会学	1		2		2		2		2		2
憲法	1		2		2		2		2		2
基礎数学Ⅲ	1		2	-	-		2		2	-	-
線形代数Ⅰ	1		2		2		2		2	-	-
微分積分Ⅰ	1		2		2		2		2	-	-
線形代数	1	-	-	-	-	-	-	-	-		2
微分積分	1	-	-	-	-	-	-	-	-		2
身近な数学	1	-	-	-	-	-	-	-	-		2
物理学	1		2		2		2		2		2
生物学	1		2		2		2		2		2
化学	1		2		2		2		2		2
健康とスポーツ概論Ⅰ	1		2		2		2		2		2
健康とスポーツ概論Ⅱ	1		2		2		2		2		2
スポーツ実技Ⅰ	1		1		1		1		1	-	-
スポーツ実技Ⅱ	1		1		1		1		1	-	-
海外語学・文化研修（中国大連編）	1		1		1		1		1	-	-
海外事情（米国編）	1		2		2		2		2	-	-
海外事情（中国編）	1		2		2		2		2	-	-
国際コラボレーションA	1		4		4		4		4	-	-
国際コラボレーションB	1		4		4		4		4	-	-
ReadingⅡ	2		2		2		2		2		2
WritingⅡ	2		2		2		2		2		2
CommunicationⅡ	2		2		2		2		2		2
SpeakingⅡ	2		2		2		2		2		2
中国語会話Ⅰ	2		2		2		2		2		2
中国語会話Ⅱ	2		2		2		2		2		2
情報倫理	2	2		2		2		2			2
情報メディア学Ⅰ	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
情報メディア学Ⅱ	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
経済学Ⅱ	2		2		2		2		2		2
線形代数Ⅱ	2		2		2		2		2	-	-
微分積分Ⅱ	2		2		2		2		2	-	-
統計学	2		2		2		2		2		2
確率論	2		2		2		2		2		2
キャリアデザインⅠ	2	1		1		1		1		1	
キャリアデザインⅡ	2	1		1		1		1		1	
Advanced EnglishⅠ	3		2		2		2		2	-	-
Advanced EnglishⅡ	3		2		2		2		2	-	-
歴史学	3		2		2		2		2		2
哲学	3		2		2		2		2		2
国際関係論	3		2		2		2		2		2
キャリアデザインⅢ	3	1		1		1		1		1	
必修単位数		17		19		15		8		23	
教養教育科目からの卒業に必要な単位数		25		21		25		18		---	

単位
制度
授
業
カリ
キュ
ラム
履
修
登
録
成
試
験
お
よ
び
進
級
卒
業
教
職
課
程
留
そ
意
の
事
他
項
の
履
修
モ
デ
ル
付
各
種
規
程
録
履
修
要
項
の
国
際
情
報
工
学
部
の
履
修
モ
デ
ル
を
基
に
作
成
し
て
い
る
。

3. 教養教育の目的と目標

北海道情報大学の教養教育は、「情報社会で価値ある情報を見極める能力を高め、国際的な視野と感覚をもった人材の育成」を目的として、特色ある教養教育を行っています。みなさんが目指す人材像とそのため獲得してもらいたい能力(コンピテンシー)を表2にまとめました。表3に示すように、この人材像とコンピテンシーは、北海道情報大学のディプロマ・ポリシーと関連付けられています。コンピテンシーのA、Bは、クリティカルシンキングの養成、C、Dはコミュニケーション力の養成にかかわるものです。これらを目標とし、3つの生活圏の難問を解決する力を身につけ、生涯にわたって主体的に学ぶ力を培ってください。

表2 教養教育の人材像とコンピテンシー

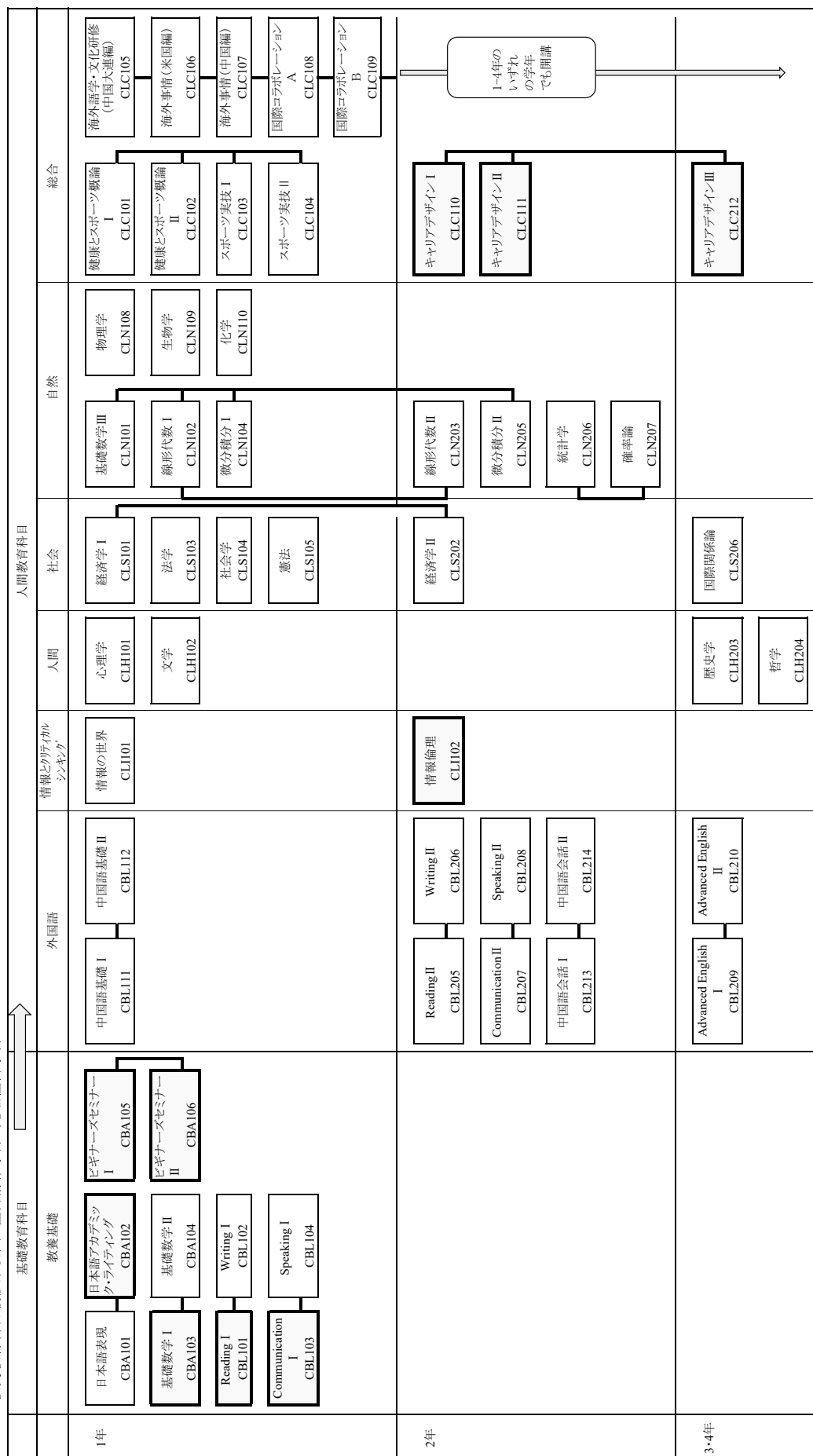
人材像	
(a)	物事を幅広い視野からとらえ、論理的思考力を備えた人材
(b)	情報社会において必要とされる豊かな自己表現力を備えた人材
(c)	異文化を理解し、国際感覚にすぐれた人材
(d)	市民としての倫理観と自覚をもち、社会に貢献できる人材
(e)	学ぶ意義を理解できる人材
教養教育のコンピテンシー	
A	学問の方法と論理的思考力を身に付け、問題解決に生かすことができる。
B	得られた情報を批判的に分析し、自己の考えを構築・表現することができる。
C	人類の歴史や文化の多様性を認め、その担い手としての自覚をもつことができる。
D	様々な意見をもつ人々とのコミュニケーションの重要性を自覚し、社会生活への展望をもつことができる。
E	クリティカルシンキング（批判的思考）により、主体的に学びを深めることができる

表3 教養教育の人材像とコンピテンシー

教養教育の コンピテンシー	北海道情報大学のディプロマ・ポリシー					
	①	②	③	④	⑤	⑥
A						●
B						●
C			●			
D				●		
E	●					

北海道情報大学のディプロマ・ポリシー	
	① 生涯にわたって自ら主体的に学ぶ力
	② IT社会に役立つ高度な情報技術と専門知識
	③ 国際感覚やモラルなど豊かな人間性
	④ コミュニケーションとプレゼンテーション能力
	⑤ 自ら問題を見つけ出し、その解決のために情報技術を活用し、自身で工夫できる問題発見・解決能力
	⑥ 知識のみではなく生きるための知恵

教養教育科目履修系統図 経営情報学部 先端経営学科



上段は科目名;下段はナンバリング

選択科目

必修科目

単位制度

業
カリキュラム

履
修
登
録

成
試
験
お
よ
び
進

級
卒

業
教
職
課
程

留
そ
意
の
事
他
項
の

履修モデル
学部・学科の概要

付
各
種
規
程
録

履修要項
国際情報
プログラム

全学 部

教養教育（2025年度入学生～）

単位制度

授

業

カリキュラム

履修登録

成績および進

級卒

業教職課程

留その他事項の履修モデル

付各種規程録：履修要項

経営情報学部 先端経営学科

教養教育科目履修系統図【外国人留学生】

基礎教育科目

人間教育科目

総合

自然

社会

人間

情報とリテラカルシンキング

外国語

基礎基礎

1年

2年

3・4年

必修科目

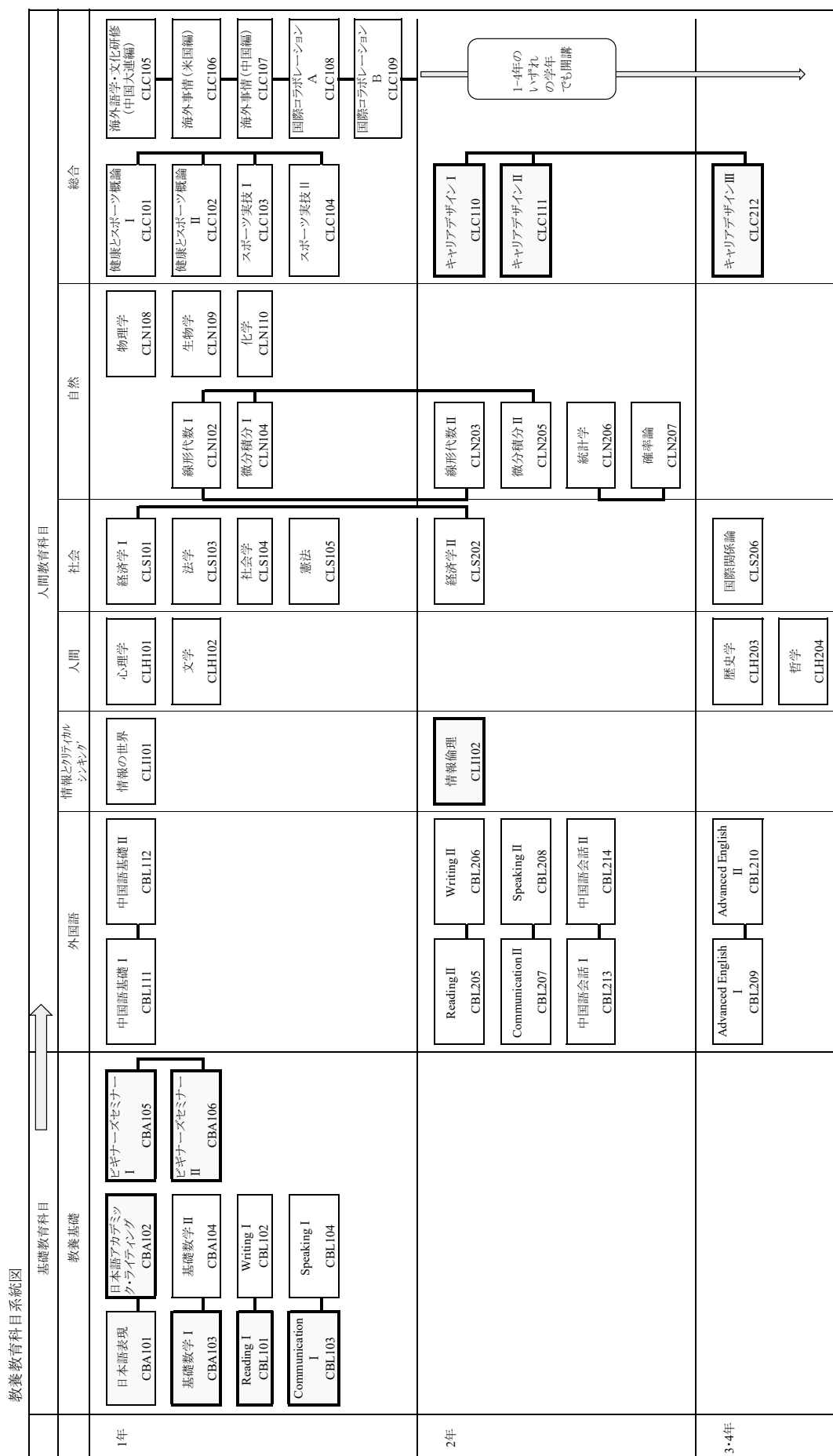
選択科目

上段は科目名；下段はナンバリング

2025年度履修のガイド

－2025年度入学生（1年生）対象－

教養教育科目履修系統図 経営情報学部 システム情報学科

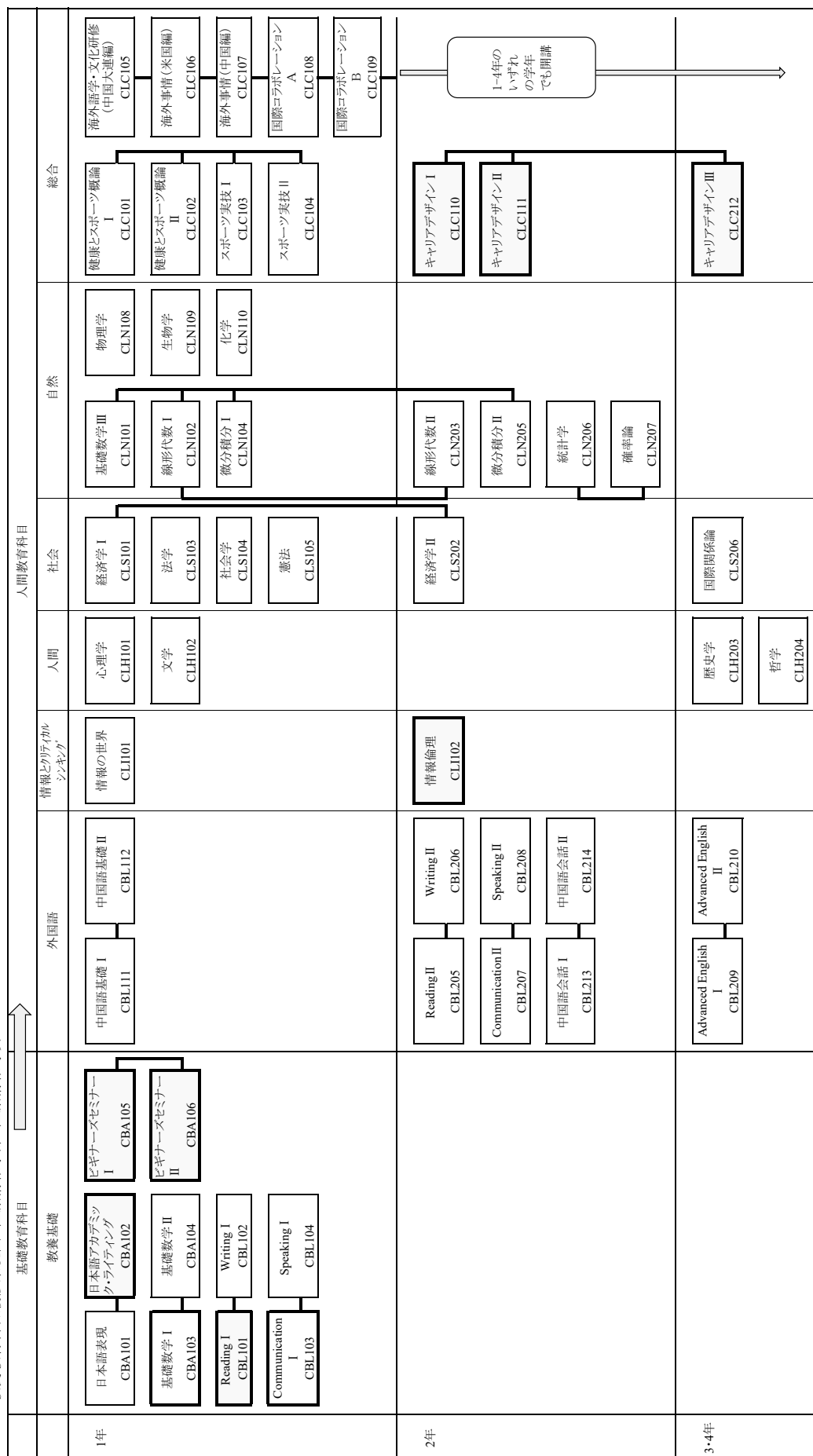


単位制度
授
業
カリキュラム
履修登録
成績
試験および
進
級
卒
業
教職課程
留
意
の
事
項
の
履修モデル
付各種規程
録
履修要項
国際情報
学部・学科
の概要

	基礎教育科目	人間教育科目	
	基礎教育科目 教養基礎	外国語 情報とリテラシー・シンキング	人間 社会 自然 総合
1年	日本語表現 CBA101 日本語アカデミックライティング CBA102 基礎数学 I CBA103 Reading I CBL101 Communication I CBL103 ビギナーズセミナー I CBA105 基礎数学 II CBA104 Writing I CBL102 Speaking I CBL104 ピギナーズセミナー II CBA106	情報の世界 CLI101	心理学 CLH101 文学 CLH102 経済学 I CLS101 法学 CLS103 社会学 CLS104 憲法 CLS105 物理学 CLN108 生物學 CLN109 化学 CLN110 基礎数学 III CLN101 線形代数 I CLN102 微分積分 I CLN104 健康とスポーツ概論 I CLC101 健康とスポーツ概論 II CLC102 スポーツ実技 I CLC103 スポーツ実技 II CLC104
2年		情報倫理 CLI102	キャリアデザイン I CLC110 キャリアデザイン II CLC111 日本事情 CBL319
3・4年			キャリアデザイン III CLC212

上段は科目名;下段はナンバリング

教養教育科目履修系統図 医療情報学部 医療情報専攻



上段は科目名；下段はナンバリング

選択科目

必修科目

単位制度

業カリキヨラム

履修登録

成績および進

級卒

業教職課程

留その他項の

履修モデル

付各種規程録

履修要項

教養教育科目履修系統図課【外国人留学生】 医療情報学部 医療情報専攻

単位制度
授
業
カリキュラム
履修登録
成績
試験および進
級
卒
業
教職課程
留その他事項
履修モデル
付各種規程
録
履修要項

人間教育科目						
基礎教育科目			人間教育科目			
基礎基礎			外国語	情報とリテラカル シンキング	人間	社会
自然			総合			
1年	日本語表現 CBA101 基礎数学 I CBA103 Reading I CBL101 Communication I CBL103 日本語アカデミッ ク・ライティング CBA102 基礎数学 II CBA104 Writing I CBL102 Speaking I CBL104 ビギナーズセミ ナー I CBA105 ビギナーズセミ ナー II CBA106 <td> 日本語 I CBL115 日本語 II CBL116 日本語 III CBL217 </td> <td> 情報の世界 CLI101 </td> <td> 心理学 CLH101 文学 CLH102 </td> <td> 経済学 I CLS101 法学 CLS103 社会学 CLS104 憲法 CLS105 </td> <td> 基礎数学 III CLN101 線形代数 I CLN102 微分積分 I CLN104 物理学 CLN108 生物学 CLN109 化学 CLN110 健康とスポーツ概論 I CLC101 健康とスポーツ概論 II CLC102 スポーツ実技 I CLC103 スポーツ実技 II CLC104 </td>	日本語 I CBL115 日本語 II CBL116 日本語 III CBL217	情報の世界 CLI101	心理学 CLH101 文学 CLH102	経済学 I CLS101 法学 CLS103 社会学 CLS104 憲法 CLS105	基礎数学 III CLN101 線形代数 I CLN102 微分積分 I CLN104 物理学 CLN108 生物学 CLN109 化学 CLN110 健康とスポーツ概論 I CLC101 健康とスポーツ概論 II CLC102 スポーツ実技 I CLC103 スポーツ実技 II CLC104
2年		日本語 IV CBL218 Reading II CBL205 Communication II CBL207 Writing II CBL206 Speaking II CBL208	情報倫理 CLI102		経済学 II CLS202	線形代数 II CLN203 微分積分 II CLN205 統計学 CLN206 確率論 CLN207 キャリアデザイン I CLC110 キャリアデザイン II CLC111 日本事情 CBL319
3・4年		Advanced English I CBL209 Advanced English II CBL210		歴史学 CLH203 哲学 CLH204	国際関係論 CLS206	キャリアデザイン III CLC212

上段は科目名；下段はナンバリング

選択科目

必修科目

单位制度授

業
カリキュラム

履修登録

試験および
成績

級
卒

業
教
職
課
程

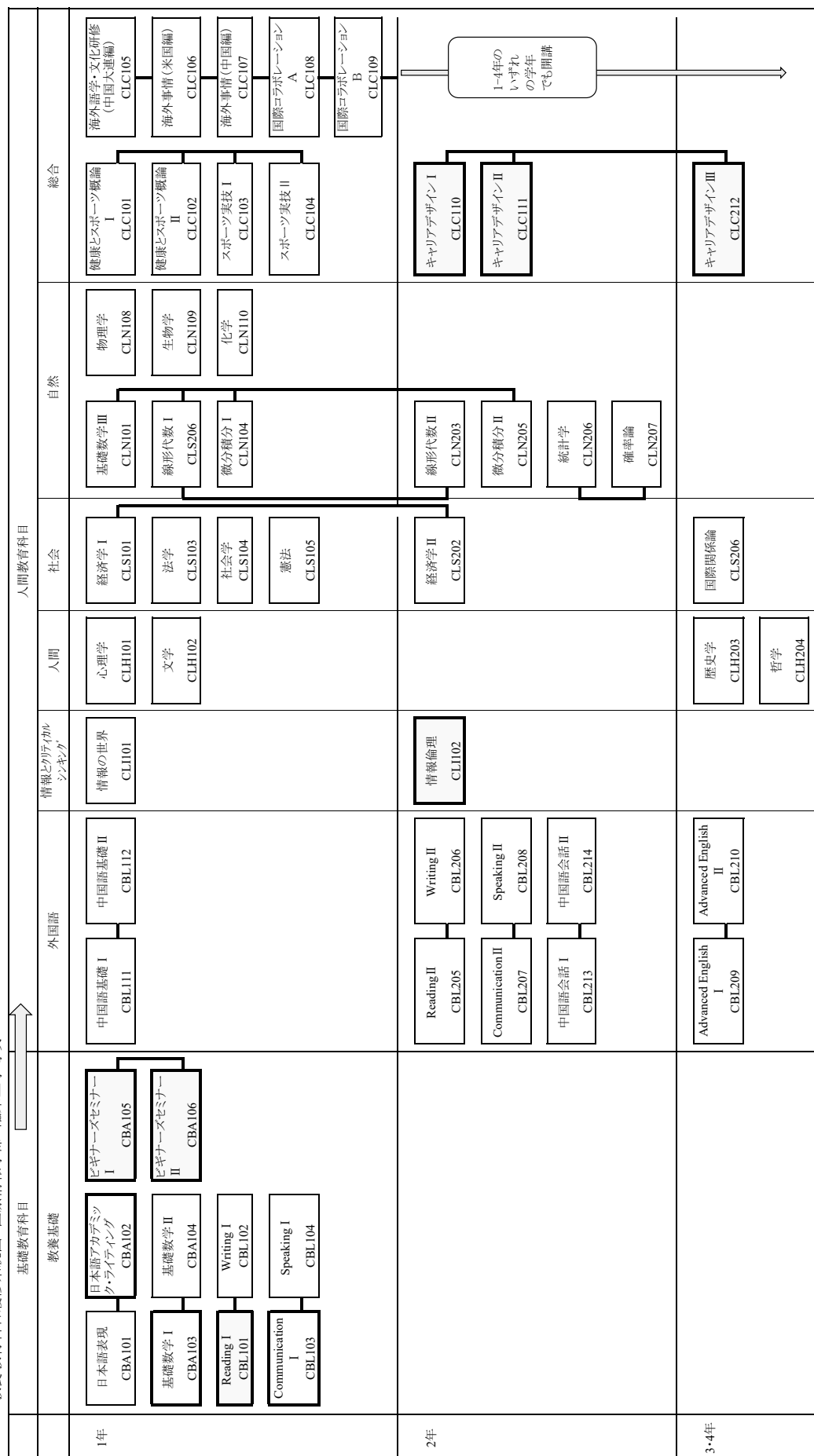
留そ
意の
事他
項の

教育学課程
学部・学科の概要
履修モデル

付各種規程
録

履修要項

教養教育科目履修系統圖 医療情報学部 臨床工学専攻



上段は科目名:下段はナンバリング

翼沢科目目

必修科目

単位制度
授
業
カリキュラム
履修登録
成績
試験および進
級
卒
業
教職課程
留
意の事項
履修モデル
付各種規程
録
履修要項

教養教育科目履修系統図【外国人留学生】 医療情報学部 臨床工学専攻

人間教育科目					
基礎教育科目		外国語	情報とリテラカル シンキング	人間	社会
教養基礎		自然			
総合		総合			
1年	基礎教育科目 日本語表現 CBA101 基礎数学 I CBA103 Reading I CBL101 Communication I CBL103 日本語アカデミックライティング CBA102 基礎数学 II CBA104 Writing I CBL102 Speaking I CBL104 ビギナーズセミナー I CBA105 ビギナーズセミナー II CBA106	日本語 I CBL115 日本語 II CBL116 日本語 III CBL217	情報の世界 CL1101	心理学 CLH101 文学 CLH102	経済学 I CLS101 法学 CLS103 社会学 CLS104 憲法 CLS105
2年		日本語 IV CBL218 Reading II CBL205 Communication II CBL207 Writing II CBL206 Speaking II CBL208	情報倫理 CL1102		経済学 II CLS202
3・4年		Advance English I CBL209 Advance English II CBL210		歴史学 CLH203 哲学 CLH204	国際関係論 CLS206
					基礎数学 III CLN101 線形代数 I CLN102 微分積分 I CLN104
					物理学 CLN108 生物学 CLN109 化学 CLN110
					健康とスポーツ概論 I CLC101 健康とスポーツ概論 II CLC102 スポーツ実技 I CLC103 スポーツ実技 II CLC104
					キャリアデザイン I CLC110 キャリアデザイン II CLC111 キャリアデザイン III CLC212
					日本事情 CBL319

上段は科目名；下段はナンバリング

選択科目

必修科目

卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）と科目との 関連マップ及びコンピテンシーマップ（教養教育）【情報メディア学部以外】

科 目 名					卒業認定・学位授与の方針と科目との関連						コンピテンシー				
					①	②	③	④	⑤	⑥	A	B	C	D	E
授 業 科 目 の 概 要	教 養 科 目	基礎 教育 科目	教 養 基 礎	日本語表現		○		○		○		○		○	
				日本語アカデミック・ライティング		○				○	○				
				基礎数学→基礎数学Ⅰ						○	○				
				基礎数学Ⅱ						○	○				
				ReadingⅠ			○	○					○	○	
				WritingⅠ			○	○					○	○	
				CommunicationⅠ			○	○					○	○	
				SpeakingⅠ			○	○					○	○	
				ビギナーズセミナーⅠ	○	○				○	○	○			○
				ビギナーズセミナーⅡ	○	○		○		○		○		○	○
		外 国 語	ReadingⅡ			○	○					○	○		
			WritingⅡ			○	○					○	○		
			CommunicationⅡ			○	○					○	○		
			SpeakingⅡ			○	○					○	○		
			Advanced EnglishⅠ			○	○					○	○		
			Advanced EnglishⅡ			○	○					○	○		
			中国語基礎Ⅰ			○	○					○	○		
			中国語基礎Ⅱ			○	○					○	○		
			中国語会話Ⅰ			○	○					○	○		
			中国語会話Ⅱ			○	○					○	○		
	人 間 社 会 科 育 目	情報とクリティカルシンキング	情報の世界	○	○		○		○		○		○	○	
			情報倫理	○			○		○	○			○	○	
		人 間	心理学				○		○	○			○		
			文学			○			○	○		○			
			歴史学			○						○			
			哲学						○	○					
			経済学Ⅰ						○	○					
		社 会	経済学Ⅱ						○	○					
			法学						○	○					
			社会学						○	○					
			憲法						○	○					
			国際関係論			○			○	○		○			
		自 然 科 学	基礎数学Ⅲ ※システム情報学科以外						○	○					
			線形代数Ⅰ						○	○					
			線形代数Ⅱ						○	○					
			微分積分Ⅰ						○	○					
			微分積分Ⅱ						○	○					
			統計学						○	○					
			確率論						○	○					
			物理学						○	○					
			生物学						○	○					
			化学						○	○					
		総 合	健康とスポーツ概論Ⅰ				○		○	○				○	
			健康とスポーツ概論Ⅱ				○		○	○				○	
			スポーツ実技Ⅰ				○		○	○				○	
			スポーツ実技Ⅱ				○		○	○				○	
			海外語学・文化研修（中国大連編）			○	○					○	○		
海外事情（米国編）					○	○					○	○			
海外事情（中国編）				○	○					○	○				
国際コラボレーションA				○	○					○	○				
国際コラボレーションB				○	○					○	○				
キャリアデザインⅠ	○				○							○	○		
キャリアデザインⅡ	○				○							○	○		
キャリアデザインⅢ	○						○	○					○		
留学生向け科目	日本語Ⅰ				○	○					○	○			
	日本語Ⅱ				○	○						○	○		
	日本語Ⅲ					○							○		
	日本語Ⅳ				○							○			
	日本事情			○	○					○	○				

単
位
制
度
授

業
カ
リ
キ
ュ
ラ
ム

履
修
登
録

成
試
験
お
よ
び
進

級
卒

業
教
職
課
程

留
そ
意
の
事
他
項
の

履
修
モ
デ
ル

付
各
種
規
程
録

履
修
要
項

国
際
情
報
学
部
の
概
要

卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）と科目との
関連マップ及びコンピテンシーマップ（教養教育）【情報メディア学部】

科 目 名				卒業認定・学位授与の方針と科目との関連						コンピテンシー				
				①	②	③	④	⑤	⑥	A	B	C	D	E
授 業 カ リ キ ュ ー ム 履 修 登 録 成 試 験 お よ び 進 級 卒 業 教 職 課 程 留 意 の 事 他 項 の 履 修 モ デ ル 教 育 課 程 付 各 種 規 程 ・ 履 修 国 際 情 報 学 部 の 要 項	授 業 科 目 の 概 要	基 礎 教 育 科 目	情報メディア入門Ⅰ	○										
			情報メディア入門Ⅱ	○	○						○			
			ビギナーズセミナーⅠ	○	○				○	○	○			○
			ビギナーズセミナーⅡ	○	○		○		○		○		○	○
			ICT入門		○						○			
			日本語アカデミック・ライティング		○				○	○	○			
			基礎数学						○	○				
			ReadingⅠ			○	○					○	○	
			日本語表現		○		○		○		○		○	
			情報の世界	○	○		○		○		○		○	○
			情報倫理	○			○		○	○			○	○
			情報メディア学Ⅰ	○	○						○			
			情報メディア学Ⅱ	○	○						○			
		人 間 教 育 科 目	ReadingⅡ			○	○					○	○	
			CommunicationⅠ			○	○					○	○	
			CommunicationⅡ			○	○					○	○	
			SpeakingⅠ			○	○					○	○	
			SpeakingⅡ			○	○					○	○	
			WritingⅠ			○	○					○	○	
			WritingⅡ			○	○					○	○	
			中国語基礎Ⅰ			○	○					○	○	
			中国語基礎Ⅱ			○	○					○	○	
			中国語会話Ⅰ			○	○					○	○	
			中国語会話Ⅱ			○	○					○	○	
			心理学				○		○	○				
			文学			○			○	○		○		
			歴史学			○						○		
			哲学						○	○				
			経済学Ⅰ						○	○			○	○
			経済学Ⅱ						○	○			○	○
			法学						○	○			○	
			社会学						○	○				
			憲法						○	○				
			国際関係論			○			○	○		○		
			線形代数						○	○				
			身近な数学											
			微分積分						○	○				
			統計学						○	○				
			確率論						○	○				
			物理学						○	○				
			生物学						○	○				
			化学						○	○				
			健康とスポーツ概論Ⅰ				○		○	○			○	
			健康とスポーツ概論Ⅱ				○		○	○			○	
			キャリアデザインⅠ	○			○						○	○
			キャリアデザインⅡ	○			○						○	○
			キャリアデザインⅢ	○					○	○				○
		留 学 生 向 け 科 目	日本語Ⅰ			○	○					○	○	
			日本語Ⅱ			○	○					○	○	
			日本語Ⅲ				○						○	
			日本語Ⅳ				○						○	
			日本事情			○	○					○	○	